

ホテルなりマンションの一室を訪れる
美遊さんとイリヤさん。
それだけの健全絵でござる。



お風呂にお湯をはったり
テキパキと
何かしら準備する
美遊さん。

見たことない枚数の
諭吉さんを渡され
イリヤさん。



お風呂沸いたので
ぬぎぬぎ。
女の子同士なので健全。

んっ

ぬぎ

あ...

んっ

ぬぎ

ちか...
ニクニク

あき...

ぬん...

んっ

んっ

んっ

なん...?

あき

あき

どことなく
嬉し恥ずかしな
美遊さん。

イリヤ
早く……ッ

うう……

ぬれ……

ズキ

ズキ

ぬれ……

ズキ

引き続き脱ぎ脱ぎ。
美遊さんにガン見
されながらの脱衣に
羞恥心全開の
イリヤさん。

あれ……？
私もぬれ……

かあ……

なんで……？

パンツチェックに
謎の染みで
さらに赤面

ホカ

ホカ

ズキ

ズキ
ズキ



はじりき...c

んんんんん...

んんん

んんん

ははは...
116格好...はは

んんん...

んんん

透けスクと黒紐ビキニに
着替えた2人。
これから入浴。

折角なので記念に撮影。
ピースピース。
ウエーイ。

イリヤのお股...
おまたたか...
んんん...

んんん

んんん

んんん

んんん



2人で
人間スポンジと
化して御奉仕

うっ...
うっ...

ぬる

ぬる

はっ...
はっ...

ぬる
ぬる

すり
すり

すり
すり

J S柔肌の感覚に
美遊さんの指遣い、

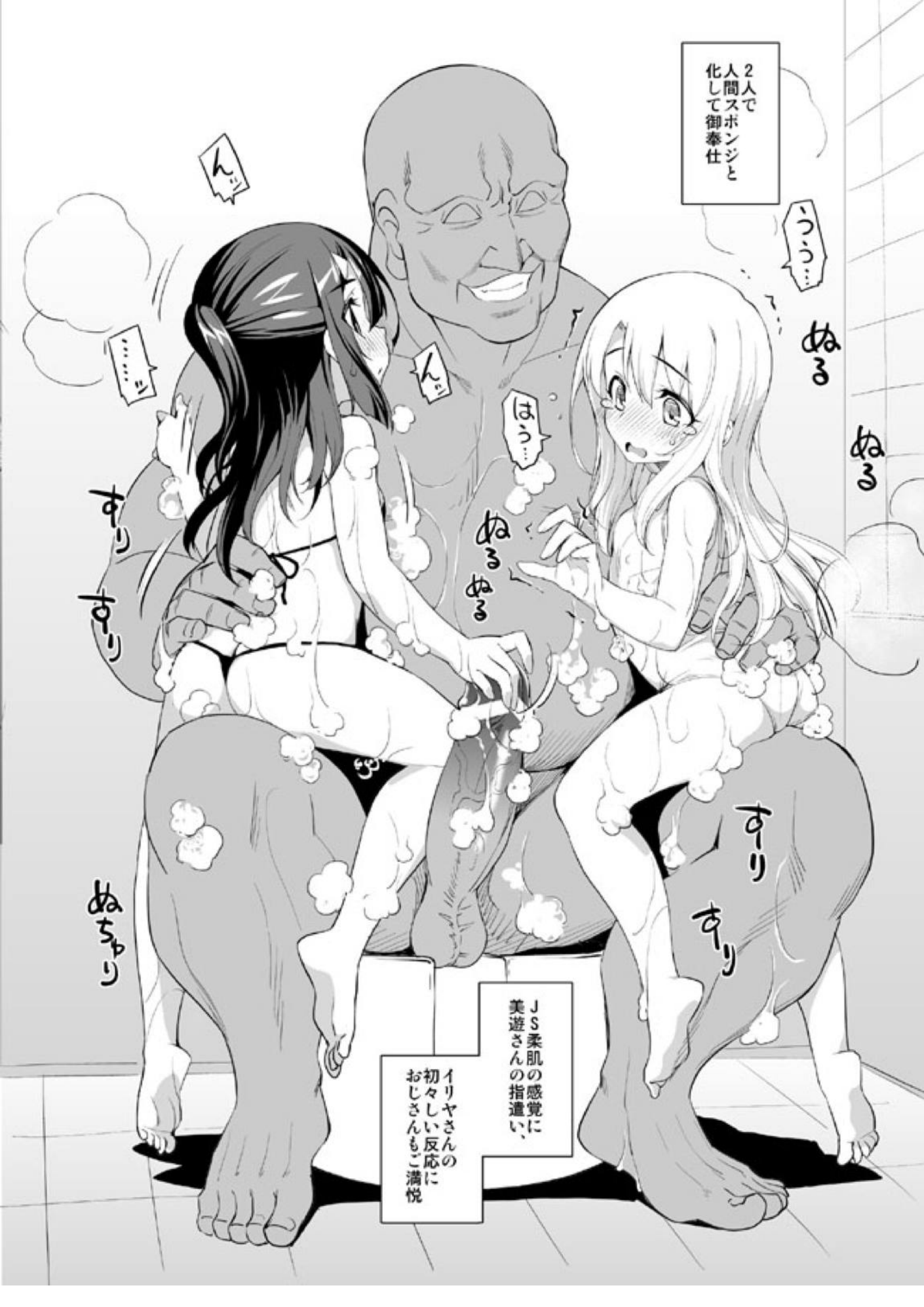
イリヤさんの
初々しい反応に
おじさんもご満悦

んっ

んっ

んっ
んっ

ぬる
ぬる







恥ずかしげながらも
舌先での念入りに尿道を
ほじくる美遊さん

れちよ
れちよ



そんな美遊さんを
みつめる
イリヤさんの
心中は――

美遊…

この手の
才能にもあふれ
下品なチュパ音も
お手の物

……ッ

意を決した
イリヤさん

異臭やグロテスクな
外見にも負けず
ついにチンタッチ

うっ……ッ

ちゅ……ッ

んっ

ちゅ……ッ

ちゅ……ッ

ふっ

ん……

ちゅ……ッ

ちゅ……ッ

ちゅ……ッ

んっ

罪悪感で
いっばい

幼い薄桃色の舌に
赤黒く張り結めた亀頭の
苦さが伝わり
いっそう涙目

